

わが国における法律相談利用の実態

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 明治大学法律研究所 公開日: 2012-05-16 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 村山, 眞維, 守屋, 明, 石田, 京子, 前田, 智彦, 仁木, 恒夫, 小野, 理恵 メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/10291/11749

【資料】

わが国における法律相談利用の実態

村山眞維・守屋 明・石田京子
前田智彦・仁木恒夫・小野理恵

目次

はじめに

- (1) 法律相談センターについての予備調査と基本データの収集
- (2) 法律相談センター来訪者への質問票調査
- (3) 法律事務所来訪者への質問票調査
- (4) 追跡面接調査
- (5) 追跡質問票調査

おわりに

はじめに

本稿は、法律相談調査研究会⁽¹⁾が日本弁護士連合会⁽²⁾と協力して実施した、弁護士による法律相談についての調査の単純集計結果をとりまとめたものである。この研究は、法律相談に来た一般市民を対象に質問票調査を実施することによって、どのような問題を抱えた市民が、どのような経緯で法律相談センターあるいは法律事務所に法律相談を訪れるのか、法律相談の結果はどのようなものか、相談者は相談相手の弁護士をどのように評価しているかを明らかにしようとしたものである。この研究では、法律相談が当事者によるその後の問題処理にどのような効果をもったかを見るために、最初の調査実施後およそ2年後に面接調査を行うとともに、同じくおよそ2年半後には追跡質問票調査も実施した。本稿には最初の調査と追跡調査の単純集計結果を収録している。

法律相談調査研究会が、日本弁護士連合会と協力してこれまでに実施してきた調査は、大きく分けると次の5つの部分から成る。

(1) 法律相談センターについての予備調査と基本データの収集

東京、大阪、札幌、福岡の各弁護士会（以上、大・中規模弁護士会）および、山形、島根、旭川の各弁護士会（以上、小規模弁護士会）において、法律相談セ

ンターへの来訪者を対象に聴き取りを行うとともに、弁護士会の法律相談センター担当委員からヒアリングを行った（ただし、札幌では来訪者の問題のほとんどがクレサラ事件とのことで、来訪者からの聴き取りはできなかった）。

(2) 法律相談センター来訪者への質問票調査

法律相談調査研究会が、日本弁護士連合会の協力を得て質問票を作成し、単位弁護士会が運営する法律相談センター来訪者、および日本弁護士連合会の運営する交通事故相談センター来訪者を対象に、自己記入方式による調査を実施した。

サンプルサイズは1,500人。2004年度の相談件数統計に基づき、各弁護士会と日弁連交通事故相談センターに依頼する調査票の枚数を案分した（ただし、以下に述べるクレサラの例外あり）。弁護士会法律相談センター1,386人、交通事故相談センター114人である。大中規模弁護士会には専門法律相談が置かれているが、クレサラ事件は一般相談のなかに相当数含まれる可能性が高いことから、クレサラ事件が回答の過半数を占めないように、クレサラ専門相談への依頼枚数は東京3会、大阪、愛知、札幌の弁護士会合計で40人に抑えた。それ以外は、ほぼ2004年度の相談件数実績に基づいてサンプル数を算出した。

センターにおける調査の実施にあたっては、事前に日弁連から全国の法律相談センター事務局に調査票を送り、来訪者への配布を依頼した。法律相談センターでは、来訪者が相談を終えて窓口に戻ってきたときに調査票への記入を依頼し、その場で回答をしてもらっている。

調査の実施時期は、弁護士会により若干のばらつきがあるが、2007年6月下旬から同年8月下旬までである。この期間に調査票に回答した来訪者の数は1,379人（弁護士会法律相談センターが1,287人、日弁連交通事故相談センターが92人）で、当初のサンプルサイズに基づき回収率を算出すると91.9%（法律相談センター92.9%、交通事故相談センター80.7%）となる。

なお、データ入力は、法律事務所来訪者データも含め、輿論科学協会に依頼した。

(3) 法律事務所来訪者への質問票調査

法律相談センター来訪者に対する調査とほぼ同様のやり方で、法律事務所には法律相談に来る来訪者を対象とする質問票調査を行った。質問票の内容は、法律相談センターと法律事務所との違いに応じて一部異なる個所があるが、それ以外はすべて同一である。

弁護士個人を対象とする日弁連による調査の回収率が極めて低い傾向が見られることから、日弁連に登録している弁護士全員（約2万人）に対して調査票を送り、法律事務所に初めて法律相談に来た来訪者に、法律相談終了後に調査票を手渡してもらうよう依頼した。調査協力者に対しては、調査票の入っている封筒に依頼状を入れ、自己記入後返信用封筒に入れて投函するように依頼した。

調査の実施時期は、2007年6月下旬から同年9月末までである。予想通り、回収状況は極めて悪く、回答者総数は282人である。

回収率がこれほど低い理由はいくつかあると考えられる。第1に、初めて、しかも事件の依頼ではなく、法律相談に来る来訪者はそれほど多くはない可能性が高いということである。第2に、法律事務所の夏休みを挟んだ時期は、調査にとってはあまり望ましい時期ではなかった。第3に、弁護士の評価を尋ねる質問項目がいくつかあったために、弁護士が来訪者に調査票を手渡すのをためらった可能性も小さくないであろう（調査票の内容はあらかじめ弁護士に分かるような形で依頼をした）。

いずれにせよ、回収率が極めて低いため、法律事務所についてのデータの利用にあたっては十分な注意が必要である。

(4) 追跡面接調査

質問票の末尾に、後日、さらに調査への協力をお願いできないかを質問し、相当数の回答者から、さらに調査に協力しても良いという回答を得た。面接に応じる、アンケートであれば協力する、いずれにも協力する、の回答状況は次頁に示す通りである。ただし、協力に応じる旨の回答があっても、どのような方法で調査に協力できるかを回答しなかったり、住所や氏名の記載されていない回答もあり、これらは実質的な協力拒否であると考えた。このほか、協力ができるかどうか回答せず、協力できる具体的な調査方法を回答している場合もある。これは、協力に応じる意思があるものとして扱った。

＜法律相談センター＞

追跡調査に協力できるか	回答数	%
できる	534	38.7
できない	638	46.3
合計	1,172	85.0
無回答	207	15.0
総数	1,379	100.0

協力の内容	回答数	%
会って話をしてもよい	101	18.9%
アンケート調査に回答してもよい	267	50.0%
どちらにに応じてもよい	78	14.6%
合計	446	83.5%
明確な選択なし	88	16.5%
総計	534	100.0%

＜法律事務所＞

追跡調査に協力できるか	回答数	%
できる	120	42.6%
できない	125	44.3%
合計	245	86.9%
無回答	37	13.1%
総数	282	100.0%

協力の内容	回答数	%
会って話をしてもよい	16	11.3%
アンケート調査に回答してもよい	83	58.9%
どちらにに応じてもよい	28	19.9%
合計	127	90.1%
明確な選択なし	14	9.9%
総計	141	100.0%

面接調査への協力の意思を表明した回答者を対象に、日弁連の上記チームと協力し、2009年1月下旬から6月中旬までの間に面接調査を実施した。調査費用が限られていたため、東京圏（東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県）、大阪圏（大阪府、京都府、兵庫県）、および名古屋圏（愛知県、岐阜県）に住む回答者を対象とした。「会って話をしてもよい」あるいは「どちらに依ってもよい」と回答した人は、東京圏65名、大阪圏45名、名古屋圏15名である。このなかで実際に面接調査への協力を得ることができたのは、東京圏では23名（センター利用者16名、事務所利用者7名）、大阪圏では9名（センター利用者7名、事務所利用者1名）、名古屋圏では4名（センター利用者3名、事務所利用者1名）、合計36名である。

(5) 追跡質問票調査

前項(4)で示した再調査の意思確認の質問に対して、「会って話をしてもよい」、「アンケート調査に回答してもよい」、および「どちらに依ってもよい」のいずれかの回答をし、上記の面接調査の対象に選ばれなかった人々を対象に、法律相談後の成り行きを尋ねる質問票調査を行った。このなかで東京圏、大阪圏、名古屋圏において面接調査への依頼を行った回答者は、面接に応じてくれたかどうかを問わず、質問票調査の対象には含めていない。このため、質問票調査の対象者総数は376名、有効回答総数189名、回収率は約50%である。376名中、住所不明による調査不能は35名存在した。これを回収率の分母から引くと、回収率は約55%となる。この調査は2009年10月から12月末までの間に行われた。質問票のデータ入力には輿論科学協会に依頼した。

以上の調査のうち、本稿では、第1部で、法律相談センターと法律事務所に法律相談を目的として来訪した一般市民を対象として実施した上記(2)と(3)の質問票調査の結果を、第2部でその後の成り行きを調査した(5)追跡質問票調査の結果を示す⁽³⁾。

第1部 法律相談調査

I. 今回ご相談になられた問題についておうかがいします。

Q1. その問題は次のどれに該当するでしょうか。右側の欄のなかのもっとも当てはまる番号ひとつに○をつけてください。該当するものがないときには、もっとも近い問題のある欄の()のなかにその問題を簡単にご記入ください。

問題類型	法律相談センター		法律事務所	
	回答数	割合	回答数	割合
1 消費者問題	54	4.3%	7	2.7%
2 債権債務	341	27.3%	83	31.7%
3 不動産	93	7.5%	29	11.1%
4 労働関係	71	5.7%	9	3.4%
5 家庭問題	360	28.9%	83	31.7%
6 事故関係	200	16.0%	23	8.8%
7 近隣関係	32	2.6%	5	1.9%
8 刑事事件	28	2.2%	3	1.1%
9 その他	68	5.5%	20	7.6%
合計	1,247	100.0%	262	100.0%
回答なし	33		4	
分類不能*	99		16	
総計	1,379		282	

* 「分類不能」は複数問題類型に亘る複数回答

Q1. 問題類型小分類

問題小分類	法律相談センター			法律事務所		
	回答数	総数に対する割合	問題類型内の割合	回答数	総数に対する割合	問題類型内の割合
欠陥商品	3	0.2%	5.6%	1	0.4%	14.3%
金融商品	12	1.0%	22.2%	0	0.0%	0.0%
インターネット関係	7	0.6%	13.0%	1	0.4%	14.3%
通信販売	1	0.1%	1.9%	1	0.4%	14.3%
訪問販売	3	0.2%	5.6%	1	0.4%	14.3%
靈感・マルチ商法	6	0.5%	11.1%	0	0.0%	0.0%
その他の消費者問題	22	1.8%	40.7%	3	1.1%	42.9%
債権債務複数	13	1.0%	3.8%	3	1.1%	3.6%
サラ金・クレジット	247	19.8%	72.4%	59	22.5%	71.1%
知人・親戚との貸借	31	2.5%	9.1%	5	1.9%	6.0%
その他の貸金	20	1.6%	5.9%	7	2.7%	8.4%
売買代金	6	0.5%	1.8%	0	0.0%	0.0%
請負代金	7	0.6%	2.1%	5	1.9%	6.0%
その他の債権債務	17	1.4%	5.0%	4	1.5%	4.8%
不動産複数	4	0.3%	4.3%	2	0.8%	6.9%
不動産売買	18	1.4%	19.4%	2	0.8%	6.9%
不動産新改築	5	0.4%	5.4%	3	1.1%	10.3%
不動産賃貸借	40	3.2%	43.0%	19	7.3%	65.5%
不動産競売	7	0.6%	7.5%	2	0.8%	6.9%
不動産その他	19	1.5%	20.4%	1	0.4%	3.4%
労働関係複数	9	0.7%	12.7%	0	0.0%	0.0%
解雇	16	1.3%	22.5%	5	1.9%	55.6%
給料	15	1.2%	21.1%	1	0.4%	11.1%
セクハラ	4	0.3%	5.6%	1	0.4%	11.1%
退職関係	6	0.5%	8.5%	0	0.0%	0.0%
パワハラ	5	0.4%	7.0%	0	0.0%	0.0%
その他の労働	16	1.3%	22.5%	2	0.8%	22.2%
家庭問題複数	22	1.8%	6.1%	8	3.1%	9.6%
離婚	176	14.1%	48.9%	33	12.6%	39.8%
親権	20	1.6%	5.6%	1	0.4%	1.2%

相続	101	8.1%	28.1%	28	10.7%	33.7%
後見	4	0.3%	1.1%	6	2.3%	7.2%
家庭内暴力	7	0.6%	1.9%	0	0.0%	0.0%
離婚以外の男女関係	12	1.0%	3.3%	1	0.4%	1.2%
その他の家庭	18	1.4%	5.0%	6	2.3%	7.2%
事故関係複数	1	0.1%	0.5%	0	0.0%	0.0%
交通事故	178	14.3%	89.0%	12	4.6%	52.2%
労働災害	4	0.3%	2.0%	1	0.4%	4.3%
医療事故	8	0.6%	4.0%	3	1.1%	13.0%
学校事件・事故	3	0.2%	1.5%	2	0.8%	8.7%
その他の事故	6	0.5%	3.0%	5	1.9%	21.7%
近隣関係複数	5	0.4%	15.6%	0	0.0%	0.0%
土地の境界線	16	1.3%	50.0%	2	0.8%	40.0%
騒音・振動	2	0.2%	6.3%	1	0.4%	20.0%
日照・通気	2	0.2%	6.3%	0	0.0%	0.0%
その他の近隣	7	0.6%	21.9%	2	0.8%	40.0%
刑事事件関係複数	1	0.1%	3.6%	0	0.0%	0.0%
刑事事件	18	1.4%	64.3%	3	1.1%	100.0%
少年事件	5	0.4%	17.9%	0	0.0%	0.0%
その他の刑事	4	0.3%	14.3%	0	0.0%	0.0%
倒産・破産	11	0.9%	16.2%	6	2.3%	30.0%
保険金	9	0.7%	13.2%	1	0.4%	5.0%
年金	4	0.3%	5.9%	1	0.4%	5.0%
その他の問題	44	3.5%	64.7%	12	4.6%	60.0%
合計	1,247	100.0%		262	100.0%	
回答なし	33			4		
分類不能*	99			16		
総計	1,379			282		

*分類不能とは、回答者が複数の問題大分類にわたる回答をしているものを。

Q2. 相談に来た問題は自分の問題ですか、家族・友人の問題ですか

自分の問題か	法律相談センター		法律事務所	
	回答数	割合	回答数	割合
自分の問題	1,060	79.8%	204	76.1%
家族・友人の問題	268	20.2%	64	23.9%
合計	1,328	100.0%	268	100.0%
回答なし	51		14	
総計	1,379		282	

Q3. 相談に来た問題は会社・営業上の問題ですか、個人としての問題ですか

営業上か個人か	法律相談センター		法律事務所	
	回答数	割合	回答数	割合
会社・営業上の問題	102	7.8%	34	12.5%
個人としての問題	1,213	92.2%	237	87.5%
合計	1,315	100.0%	271	100.0%
回答なし	64		11	
総計	1,379		282	

Q4. 問題の金銭換算可能性

金銭換算可能性	法律相談センター		法律事務所	
	回答数	割合	回答数	割合
金額がわかる	703	53.9%	165	60.2%
金額はわからない	416	31.9%	72	26.3%
金額はおぼえていない	10	0.8%	1	0.4%
お金に換算できない	175	13.4%	36	13.1%
合計	1,304	100.0%	274	100.0%
回答なし	75		8	
総計	1,379		282	

係争金額4カテゴリー

係争金額カテゴリー	法律相談センター		法律事務所	
	回答数	割合	回答数	割合
200万円以下	284	40.5%	46	28.0%
200万円超 500万円以下	199	28.4%	45	27.4%
500万円超 1000万円以下	111	15.8%	32	19.5%
1000万円超	107	15.3%	41	25.0%
回答者合計	701	100.0%	164	100.0%
回答なし	2		1	
総計	703		165	

Q5. その問題の相手は、以下のどれにあたりますか。当てはまるものひとつだけに○をおつけください。相手方が複数いる場合には、そのなかで主な相手方をひとつだけえらんでください。

相手方	法律相談センター		法律事務所	
	回答数	割合	回答数	割合
家族・親せき	389	30.7%	95	35.4%
友人・知人・隣人	119	9.4%	20	7.5%
職場の部下・同僚・上司	61	4.8%	7	2.6%
知らない人	167	13.2%	14	5.2%
その他の個人	75	5.9%	29	10.8%
学校・病院	9	0.7%	3	1.1%
民間会社・民間団体	381	30.1%	89	33.2%
国・自治体の公的機関・団体	22	1.7%	4	1.5%
その他	13	1.0%	3	1.1%
わからない	15	1.2%	3	1.1%
元の家族[新]	16	1.3%	1	0.4%
合計	1,267	100.0%	268	100%
回答なし	112		14	
総計	1,379		282	

*元の家族[新]とあるのは、「その他」を再集計して作成した新しいカテゴリーである。

Q6. 今回の問題が生じたのはいつ頃ですか。

() 年 () 月頃

問題発生年	法律相談センター		法律事務所	
	回答数	割合	回答数	割合
2002年以前	193	15.7%	48	17.9%
2003年	35	2.8%	18	6.7%
2004年	50	4.1%	14	5.2%
2005年	102	8.3%	15	5.6%
2006年	205	16.7%	57	21.3%
2007年	645	52.4%	116	43.3%
合計	1,230	100.0%	268	100.0%
回答なし	149		14	
総計	1,379		282	

問題発生月

問題発生月	法律相談センター		法律事務所	
	回答数	割合	回答数	割合
1月	81	7.1%	19	7.6%
2月	49	4.3%	17	6.8%
3月	98	8.6%	23	9.2%
4月	103	9.0%	30	12.0%
5月	145	12.7%	33	13.2%
6月	238	20.9%	37	14.8%
7月	180	15.8%	24	9.6%
8月	54	4.7%	17	6.8%
9月	41	3.6%	10	4.0%
10月	57	5.0%	13	5.2%
11月	45	3.9%	10	4.0%
12月	50	4.4%	17	6.8%
合計	1,141	100.0%	250	100.0%
回答なし	238		32	
総計	1,379		282	

Q7. この法律事務所にくるまえに、誰かに相談しましたか。

来所前相談	法律相談センター		法律事務所	
	回答数	割合	回答数	割合
相談した	745	66.9%	158	66.4%
相談しなかった	368	33.1%	80	33.6%
合計	1,113	100.0%	238	100%
回答なし	266		44	
総計	1,379		282	

Q8. (相談した人に) 相談した相手はどのような人でしょうか。親戚や友人・知人でも以下のような職業の方に相談した場合は、その職業に○をつけてください。いくつでも当てはまるものすべてに○をつけてください(多重回答)。

相談した相手方(多重回答)	法律相談センター		法律事務所	
	回答数	割合*	回答数	割合*
無料法律相談	226	30.3%	31	19.6%
有料法律相談	131	17.6%	26	16.5%
市区町村相談窓口	222	29.8%	12	7.6%
国都道府県の機関	42	5.6%	5	3.2%
民間相談機関	47	6.3%	7	4.4%
警察・警察官	80	10.7%	9	5.7%
司法書士・行政書士	63	8.5%	12	7.6%
税理士・公認会計士	10	1.3%	13	8.2%
裁判所	63	8.5%	7	4.4%
保険会社	40	5.4%	3	1.9%
職場同僚・上司	97	13.0%	24	15.2%
地元の有力者	8	1.1%	1	0.6%
法テラス	9	1.2%	1	0.6%
家族・親戚(上記以外)	291	39.1%	41	25.9%
友人・知人(上記以外)	271	36.4%	49	31.0%
その他	22	3.0%	8	5.1%
回答者合計	745		158	

* 回答者合計(法律相談センター調査は745、法律事務所調査は158)に対する割合。法律相談センター調査の回答総数は1,622、法律事務所調査の回答総数は249。

Q9. 今回の問題について、相談以外にこれまでどのようなことをしましたか。
当てはまるものいくつかでも○をつけてください（多重回答）。

相談以外の問題処理行動（多重回答）	法律相談センター		法律事務所	
	回答数	割合*	回答数	割合*
話し合い	656	47.6%	134	49.4%
話し合おうとしたが相手方対応せず	9	0.7%	3	1.1%
調査・情報収集（一方的な）	21	1.5%	4	1.5%
内容証明郵便	59	4.3%	15	5.5%
調停	87	6.3%	30	11.1%
本人訴訟	16	1.2%	8	3.0%
弁護士に頼んだ	3	0.2%	0	0%
なにもせず	504	36.5%	98	36.2%
その他の処理行動	49	3.6%	12	4.4%
回答者合計	1,379		271	

*回答者合計（法律相談センター調査は1,379、法律事務所調査は271）に対する割合。
法律相談センター調査の回答総数は1,404、法律事務所調査の回答総数は304。

Q10. 今回の問題を処理するために、この法律相談にいらっしゃる前に、どのくらいの費用をお使いになりましたか（まったく使っていないときは0、1万円未満は1万円とご記入ください）。

来所前紛争処理費用	法律相談センター		法律事務所	
	回答数	割合	回答数	割合
なし	808	64.4%	175	63.9%
1万円以下	225	17.9%	43	15.7%
1万円超10万円以下	130	10.4%	35	12.8%
10万円超20万円以下	17	1.4%	5	1.8%
20万円超100万円以下	43	3.4%	8	2.9%
100万円超1000万円以下	25	2.0%	6	2.2%
1000万円超	6	0.5%	2	0.7%
回答者合計	1,254	100%	274	100%
回答なし	125		8	
総計	1,379		282	

法律相談センター調査における最小値0円、最大値1億5千万円、平均値約39万円。
法律事務所調査における最小値0円、最大値3千万円、平均値約26万円。

Q11. 弁護士会の法律相談を知ったきっかけはなんだったのでしょうか。当てはまるものひとつだけに○をつけてください（択一回答）。

認知経路	法律相談センター		法律事務所	
	回答数	割合	回答数	割合
自治体の法律相談で	174	13.8%	11	4.0%
法テラスの紹介で	88	7.0%	13	4.7%
弁護士会の紹介で	90	7.1%	7	2.5%
弁護士会の法律相談で			15	5.4%
他の相談機関や専門家から	144	11.4%	25	9.0%
親族・友人の紹介で	183	14.5%	146	52.7%
弁護士が会社・組合の顧問			8	2.9%
電話帳で名前を調べて	54	4.3%	6	2.2%
電話帳で広告を見て	88	7.0%	4	1.4%
雑誌・新聞などの記事で知ったから	41	3.2%	6	2.2%
雑誌・新聞の広告を見て	17	1.3%	0	0.0%
電車などでのつり広告をみて	3	0.2%	0	0.0%
インターネットで	283	22.4%	14	5.1%
以前から知っていた [新]			8	2.9%
裁判所 [新]	20	1.6%	0	0.0%
消費生活センター [新]	14	1.1%	0	0.0%
他の弁護士 [新]	5	0.4%	2	0.7%
以前に利用 [新]	10	0.8%	2	0.7%
保険会社 [新]	10	0.8%	2	0.7%
ラジオ・テレビ [新]	7	0.6%	0	0.0%
その他	32	2.5%	8	2.9%
合計	1,263	100.0%	277	100%
回答なし	116		5	
総計	1,379		282	

[新]は「その他」を再分類して作成した新しいカテゴリーである。

Q12. この法律相談にくるまえに、何かためらいを感じましたか。

相談にくる前にためらいを感じたか	法律相談センター		法律事務所	
	回答数	割合	回答数	割合
感じた	555	43.9%	100	38.6%
感じない	710	56.1%	159	61.4%
合計	1,265	100.0%	259	100.0%
回答なし	114		23	
総計	1,379		282	

Q13. (ためらいを感じた人に) ためらいを感じた理由はなんですか。当てはまるものに、いくつでも○をつけてください (多重回答)。

ためらいを感じた理由(多重回答)	法律相談センター		法律事務所	
	回答数	割合*	回答数	割合*
近づきにくい	228	36.3%	46	46.0%
費用が分からない	336	53.5%	68	68.0%
話が難しそう	130	20.7%	21	21.0%
場所が不便	35	5.6%	3	3.0%
日時の都合	30	4.8%	-	-
相談料が高額	146	23.2%	41	41.0%
恥しい・不名誉・プライバシー [新]	8	1.3%	1	1.0%
制限時間に話せないと思った [新]	6	1.0%	-	-
以前相談の弁護士が良くなくここもダメなのは [新]	6	1.0%	-	-
弁護士にまともに対応してもらえるか [新]	14	2.2%	2	2.0%
弁護士に問題をうまく伝えられるか [新]	4	0.6%	-	-
家族に知られたくない [新]	3	0.5%	-	-
役に立つか・弁護士不信 [新]	12	1.9%	-	-
相談結果が怖い・不利な結果では [新]	9	1.4%	2	2.0%
その他	25	4.0%	10	10.0%
ためらいを感じた人合計	555	-	100	-

* ためらいを感じた人の合計に対する割合

[新]は「その他」を再分類して作成した新しいカテゴリー。

法律相談センター調査の回答総数は 992, 法律事務所調査の回答総数は 194.

II. 今回の相談についておうかがいします。

Q14. この法律相談センター／法律事務所がある都道府県〔交通事故相談センターを含む〕

都道府県	法律相談センター		法律事務所		都道府県	法律相談センター		法律事務所	
	回答数	割合	回答数	割合		回答数	割合	回答数	割合
北海道	32	2.3%	13	4.7%	滋賀県	12	0.9%	4	1.5%
青森県	11	0.8%	1	0.4%	京都府	69	5.0%	11	4.0%
岩手県	12	0.9%	1	0.4%	大阪府	228	16.5%	23	8.4%
宮城県	28	2.0%	8	2.9%	兵庫県	84	6.1%	9	3.3%
秋田県	10	0.7%	1	0.4%	奈良県	28	2.0%	2	0.7%
山形県	14	1.0%	5	1.8%	和歌山県	2	0.1%	2	0.7%
福島県	19	1.4%	4	1.5%	鳥取県	4	0.3%	1	0.4%
茨城県	15	1.1%	1	0.4%	島根県	6	0.4%	3	1.1%
栃木県	11	0.8%	2	0.7%	岡山県	0	0%	3	1.1%
群馬県	11	0.8%	2	0.7%	広島県	35	2.5%	6	2.2%
埼玉県	30	2.2%	6	2.2%	山口県	16	1.2%	8	2.9%
千葉県	32	2.3%	6	2.2%	徳島県	7	0.5%	3	1.1%
東京都	254	18.4%	81	29.5%	香川県	7	0.5%	7	2.5%
神奈川県	110	8.0%	2	0.7%	高知県	6	0.4%	0	0.0%
新潟県	12	0.9%	0	0.0%	愛媛県	8	0.6%	0	0.0%
富山県	3	0.2%	2	0.7%	福岡県	80	5.8%	9	3.3%
石川県	13	0.9%	2	0.7%	佐賀県	6	0.4%	2	0.7%
福井県	10	0.7%	1	0.4%	長崎県	3	0.2%	1	0.4%
山梨県	11	0.8%	3	1.1%	熊本県	23	1.7%	9	3.3%
長野県	2	0.1%	7	2.5%	大分県	5	0.4%	4	1.5%
静岡県	5	0.4%	1	0.4%	宮崎県	9	0.7%	3	1.1%
愛知県	65	4.7%	8	2.9%	鹿児島県	3	0.2%	5	1.8%
三重県	11	0.8%	3	1.1%	沖縄県	7	0.5%	0	0.0%
岐阜県	10	0.7%	0	0.0%	合計	1,379	100.0%	275	100.0%

法律相談センターから1,287通、交通事故センターから92通。法律事務所利用者から282通、うち7通は回答なし。

Q15. 今回相談した弁護士の年齢はいくつくらいだと思いますか。だいたいの印象でけっこうです。

弁護士の 印象年齢	法律相談センター		法律事務所	
	回答数	割合	回答数	割合
20歳代	46	3.6%	2	0.7%
30歳代	452	35.2%	69	25.2%
40歳代	389	30.3%	74	27.0%
50歳代	258	20.1%	69	25.2%
60歳代	113	8.8%	39	14.2%
70歳代	27	2.1%	21	7.7%
回答者合計	1,285	100.0%	274	100.0%
回答なし	94		8	
合計	1,379		282	

Q16. この法律相談にくることにした理由は次のどれでしょうか。当てはまるものいくつでも○をつけてください（多重回答）。

Q 1 6 来ることにした理由（多重回答）	法律相談センター		法律事務所	
	回答数	割合*	回答数	割合*
便利な場所	225	16.3%	31	11.0%
以前に相談した弁護士	9	0.7%	37	13.2%
弁護士会の紹介	193	14.0%	23	8.2%
他の相談機関等の紹介	239	17.3%	38	13.5%
家族・知人の紹介	186	13.5%	142	50.5%
勤め先・仕事関係の紹介	0	0.0%	21	7.5%
ほかに弁護士知らない	396	28.7%	43	15.3%
秘密・プライバシー	100	7.3%	19	6.8%
待たなくてよい	56	4.1%	8	2.8%
都合のよい時間	120	8.7%	8	2.8%
良い助言・援助	554	40.2%	89	31.7%
相手との間に入ってほしい	151	10.9%	33	11.7%
相談料がわかっていた	307	22.3%	15	5.3%
ほかの相談機関を知らないから	248	18.0%	16	5.7%
本、パンフレット、マス・メディアで	6	0.4%	0	0.0%
法テラスから	3	0.2%	0	0.0%
専門家の判断が欲しかったから	6	0.4%	0	0.0%
無料だから	4	0.3%	0	0.0%
前に利用したことがあるから	3	0.2%	0	0.0%
他の弁護士から紹介[新]	0	0.0%	2	0.7%
弁護士が家族知人（仕事上の知合い含）[新]			6	2.1%
その他の理由	24	1.7%	11	3.9%
回答者総数	1,379		281	

* 回答者総数に対する割合

[新] は「その他」を再分類して作成した新しいカテゴリー。

Q17. この法律相談で今後どうすることになりましたか。当てはまるものにもいくつかでも○をつけてください（多重回答）。

Q17 今後どうすることになったか (多重回答)	法律相談センター		法律事務所	
	回答数	割合*	回答数	割合*
自分でやってみる	440	33.5%	47	17.0%
また法律相談利用	197	15.0%	0	0.0%
同じ事務所で更に相談			65	23.6%
担当弁護士の事務所で相談	260	19.8%		
担当弁護士に依頼/同じ弁護士に依頼	160	12.2%	167	60.5%
別の弁護士に相談	96	7.3%	5	1.8%
他の人・機関に相談	60	4.6%	4	1.4%
これ以上行動しない	37	2.8%	7	2.5%
まだ決まっていない	272	20.7%	22	8.0%
弁護士に頼む [新]	16	1.2%	2	0.7%
弁護士に相談 [新]	7	0.5%	0	0.0%
法テラスに相談 [新]	4	0.3%	0	0.0%
相手の出方で行動決める [新]	5	0.4%	6	2.2%
その他の行動	19	1.4%	3	1.1%
回答者総数	1,315		276	

* 回答者総数に対する割合

[新] は「その他」を再分類して作成した新しいカテゴリー。

Q18. (Q17で「自分でやってみることになった」回答者に) 何をやってみることになりましたか。当てはまるものにもいくつかでも○をつけてください（多重回答）。

Q18 何をやってみるか (多重回答)	法律相談センター		法律事務所	
	回答数	割合*	回答数	割合*
自分で話し合い	321	59.9%	44	65.7%
自分で調停	109	20.3%	9	13.4%
自分で訴訟	50	9.3%	9	13.4%
自分でその他の裁判所手続(手続名称不明含) [新]	12	2.2%	3	4.5%
自分で裁判所以外の機関に申し立て [新]	6	1.1%	1	1.5%
自分でその他	85	15.9%	7	10.4%
回答者総数**	536		67	

* 回答者総数に対する割合

** Q17 の回答内容に関わらず、Q18 に回答した人数を合計した数

Q19. 上 (Q17・Q18) のように決めた理由は何でしょうか。簡単にお書きいただけますか。[自由回答] (本稿には掲載しない)

Q20. 今回の問題を解決するまでに、これからどのくらい時間がかかるとお考えですか。当てはまるものをひとつだけえらんで○をつけてください。

解決までにかかる想定時間	法律相談センター		法律事務所	
	回答数	割合	回答数	割合
半年以内	600	45.4%	104	38.0%
1年以内	291	22.0%	82	29.9%
2年以内	46	3.5%	18	6.6%
3年以内	30	2.3%	8	2.9%
3年よりも長くかかる	40	3.0%	7	2.6%
わからない	314	23.8%	52	19.0%
回答者合計	1,321	100.0%	274	100%
回答なし	58		11	
合計	1,379		282	

Q21. 今回の問題を解決するために、これからどのくらいの費用がかかるとお考えですか。

() 万円くらい [1万円未満は1万円とご記入ください]

想定費用額	法律相談センター		法律事務所	
	回答数	割合	回答数	割合
20万円以下	441	47.0%	79	36.6%
21 - 40万円	173	18.4%	41	19.0%
41 - 60万円	129	13.7%	30	13.9%
61 - 80万円	22	2.3%	11	5.1%
81 - 100万円	86	9.2%	30	13.9%
101 - 120万円	3	0.3%	1	0.5%
141 - 160万円	14	1.5%	1	0.5%
161 - 180万円	2	0.2%	4	1.9%
180万円を超える	69	7.3%	19	8.8%
回答者合計	939	100.0%	216	100.0%
回答なし	440		66	
合計	1,379		282	

Q22. 弁護士に対して、言いたいことをどの程度言えましたか。

言いたいこと言えたか	法律相談センター		法律事務所	
	回答数	割合	回答数	割合
言えた	387	29.1%	121	43.5%
ある程度言えた	750	56.4%	130	46.8%
どちらともいえない	116	8.7%	13	4.7%
あまり言えなかった	72	5.4%	14	5.0%
言えなかった	5	0.4%	0	0.0%
有効回答合計	1,330	100.0%	278	100.0%
わからない	7		0	
回答なし	42		4	
合計	1,379		282	

Q23. 弁護士は、あなたの言うことを親身になって聞いてくれましたか。

親身になって聞いてくれたか	法律相談センター		法律事務所	
	回答数	割合	回答数	割合
そう思う	590	44.3%	178	64.0%
ある程度そう思う	542	40.7%	82	29.5%
どちらともいえない	120	9.0%	10	3.6%
あまりそう思わない	57	4.3%	6	2.2%
そうは思わない	22	1.7%	2	0.7%
有効回答合計	1,331	100.0%	278	100.0%
わからない	5		0	
回答なし	43		4	
合計	1,379		282	

Q24. 弁護士の話はわかりやすかったですか。

話はわかりやすかったか	法律相談センター		法律事務所	
	回答数	割合	回答数	割合
わかりやすかった	792	59.4%	199	71.6%
いくらかわかりやすかった	381	28.6%	57	20.5%
どちらともいえない	109	8.2%	13	4.7%
あまりわかりやすくなかった	34	2.6%	7	2.5%
わかりやすくなかった	17	1.3%	2	0.7%
有効回答合計	1,333	100.0%	278	100.0%
わからない	5		0	
回答なし	41		4	
合計	1,379		282	

Q25. あなたが考えてきた問題解決の方法と弁護士の意見は同じでしたか。

解決方法は同じだったか	法律相談センター		法律事務所	
	回答数	割合	回答数	割合
まったく同じだった	152	11.9%	67	25.7%
ある程度同じだった	667	52.2%	151	57.9%
どちらともいえない	218	17.1%	22	8.4%
ある程度ちがっていた	118	9.2%	17	6.5%
ちがっていた	122	9.6%	4	1.5%
有効回答合計	1,277	100.0%	261	100.0%
わからない	22		5	
考えてこなかった	35		10	
回答なし	45		6	
合計	1,379		282	

Q26. この相談のなかでの弁護士の説明に納得できましたか。

説明に納得できましたか	法律相談センター		法律事務所	
	回答数	割合	回答数	割合
納得できた	613	46.1%	178	64.3%
どちらかというとな納得できた	500	37.6%	75	27.1%
どちらともいえない	142	10.7%	19	6.9%
どちらかというとな納得できなかった	44	3.3%	5	1.8%
納得できなかった	30	2.3%	0	0.0%
有効回答合計	1,329	100.0%	277	100.0%
わからない	9		0	
回答なし	41		5	
合計	1,379		282	

Q27. 弁護士の法的知識に不安を感じましたか。

法的知識に不安を感じたか	法律相談センター		法律事務所	
	回答数	割合	回答数	割合
不安は感じなかった	787	60.4%	216	78.3%
どちらかというとな感じなかった	277	21.3%	37	13.4%
どちらともいえない	168	12.9%	19	6.9%
どちらかというとな不安を感じた	40	3.1%	2	0.7%
不安を感じた	30	2.3%	2	0.7%
有効回答合計	1,302	100.0%	276	100.0%
わからない	12		0	
回答なし	65		6	
合計	1,379		282	

Q28. この法律相談で弁護士から受けた回答は、あなたにとって有利な内容でしたか、不利な内容でしたか。

回答はあなたに有利でしたか	法律相談センター		法律事務所	
	回答数	割合	回答数	割合
有利だった	396	30.6%	118	44.2%
どちらかというと有利だった	379	29.2%	77	28.8%
どちらともいえない	349	26.9%	62	23.2%
どちらかというと不利だった	104	8.0%	9	3.4%
不利だった	68	5.2%	1	0.4%
有効回答合計	1,296	100.0%	267	100.0%
わからない	19		0	
回答なし	64		15	
合計	1,379		282	

Q29. この法律相談での弁護士は、頼りがいのある人だと思いますか。

頼りがいのある人だと思うか	法律相談センター		法律事務所	
	回答数	割合	回答数	割合
そう思う	499	38.7%	181	66.1%
ある程度そう思う	511	39.7%	74	27.0%
どちらともいえない	178	13.8%	13	4.7%
あまりそう思わない	62	4.8%	4	1.5%
そうは思わない	38	3.0%	2	0.7%
有効回答合計	1,288	100.0%	274	100.0%
わからない	23		0	
回答なし	68		8	
合計	1,379		282	

Q30. 今回の法律相談をふりかえって、将来もまた同じような問題に巻き込まれたら、今回と同じ弁護士さんに相談したいと思いますか。

将来同じ問題で同じ弁護士に相談したいか	法律相談センター		法律事務所	
	回答数	割合	回答数	割合
利用したい	506	41.1%	187	69.3%
どちらかという util したい	323	26.3%	52	19.3%
どちらともいえない	288	23.4%	23	8.5%
どちらかという util したくない	51	4.1%	4	1.5%
利用したくない	62	5.0%	4	1.5%
有効回答合計	1,230	100.0%	270	100.0%
わからない	71		0	
回答なし	78		12	
合計	1,379		282	

Q31. 法律相談についての自由な感想、意見

Ⅲ. 最後にあなたご自身についておたずねします。

F1. あなたはこれまでに法律について勉強されたことがありますか。もっともあてはまるものをひとつだけえらんで○をつけてください。

法律勉強経験	法律相談センター		法律事務所	
	回答数	割合	回答数	割合
大学・大学院で法律を勉強	103	7.9%	28	10.0%
大学以外で法律を勉強（独学を含む）	134	10.2%	27	9.6%
法律を勉強したことはない	1,075	81.9%	226	80.4%
有効回答合計	1,312	100.0%	281	100.0%
回答なし	67		1	
合計	1,379		282	

F2. あなたはこれまでに法律に関わるお仕事をされたことはありますか。あてはまるものをひとつだけえらんで○をつけてください。

法律関係の仕事経験	法律相談センター		法律事務所	
	回答数	割合	回答数	割合
法律事務に直接関わる部門で仕事	29	2.2%	18	6.5%
直接関係しない仕事で法律に関わった	97	7.5%	29	10.4%
仕事上法律に関わったことなし	1,171	90.3%	232	83.2%
有効回答合計	1,297	100.0%	279	100.0%
回答なし	82		3	
合計	1,379		282	

F3. あなたの家族・親せきや友人・知人に以下のような職業の方はいらっしゃいますか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください（多重回答）。

職業	法律相談センター		法律事務所	
	回答数	割合*	回答数	割合*
法律家	118	8.6%	50	17.7%
司法書士・行政書士	114	8.3%	49	17.4%
税理士・公認会計士	162	11.7%	65	23.0%
警察官	226	16.4%	65	23.0%
役所の公務員	409	29.7%	118	41.8%
学校の先生	404	29.3%	124	44.0%
回答者総数	1,379		282	
これらの人はだれも知らない	552	40.0%	77	27.3%
上記のどれかは知っている	827	60.0%	205	72.7%
回答者総数	1,379	100.0%	282	100.0%

*回答者総数に対する割合（多重回答）

- F4. 今回相談された問題以外で、過去に弁護士に相談したり、問題の処理を依頼したりしたことはありますか。当てはまるものいくつかでも○をつけてください。利用したことのある場合には、該当する（ ）にその回数を記入してください（多重回答）。

弁護士利用経験	回答数	割合*	回答数	割合*
相談したことあり	369	26.8%	89	31.6%
依頼したことあり	109	7.9%	44	15.6%
どちらもなし	863	62.6%	178	63.1%
回答者総数	1,379		282	

* 回答者総数に対する割合

弁護士相談回数	法律相談センター		法律事務所	
	回答数	割合	回答数	割合
1回	199	55.9%	44	56.4%
2回	87	24.4%	20	25.6%
3回	31	8.7%	7	9.0%
4回以上	39	11.0%	7	9.0%
回答者合計	356	100.0%	78	100.0%
回答なし	13		11	
合計	369		89	

弁護士依頼回数	法律相談センター		法律事務所	
	回答数	割合	回答数	割合
1回	83	83.8%	27	69.2%
2回	9	9.1%	9	23.1%
3回以上	7	7.1%	3	7.7%
回答者合計	99	100.0%	39	100.0%
回答なし	10		5	
合計	109		44	

F5. 今回相談された問題以外で、過去に裁判所の手続を使ったことがありますか。相手方から調停や訴訟などの裁判所手続を申し立てられた場合も含みます。

裁判所利用経験	法律相談センター		法律事務所	
	回答数	割合	回答数	割合
あり	210	16.3%	58	20.6%
なし	1,082	83.7%	223	79.4%
回答者合計	1,292	100.0%	281	100.0%
回答なし	87		1	
合計	1,379		282	

裁判所利用回数	法律相談センター		法律事務所	
	回答数	割合	回答数	割合
1回	161	76.7%	41	71.9%
2回	33	15.7%	11	19.3%
3回以上	16	7.6%	5	8.8%
回答者合計	210	100.0%	57	100.0%
回答なし	0		1	
合計	210		58	

F6. 最後に行かれた、あるいは今行かれている学校は、次のどれにあたりますか。当てはまるものひとつだけに○をつけてください。

最終学歴	法律相談センター		法律事務所	
	回答数	割合	回答数	割合
小・中学校	65	5.0%	13	4.7%
中学卒後の専門学校	33	2.5%	7	2.5%
高等学校	468	36.1%	86	31.2%
短期大学・高専	141	10.9%	33	12.0%
高校卒業後の専門学校	156	12.0%	32	11.6%
大学	388	30.0%	91	33.0%
大学院	28	2.2%	12	4.3%
その他	16	1.2%	2	0.7%
有効回答合計	1,295	100.0%	276	100.0%
回答なし	84		6	
合計	1,379		282	

F7. 現在のあなたのお仕事は、大きく分けて以下のどれにあたりますか。

現在の仕事	法律相談センター		法律事務所	
	回答数	割合	回答数	割合
経営者・役員	99	7.6%	34	12.3%
常時雇用の一般従業員	420	32.2%	84	30.3%
臨時雇用・パート・アルバイト	183	14.0%	27	9.7%
派遣社員	38	2.9%	6	2.2%
自営業主・自由業者	150	11.5%	33	11.9%
家族従事者	8	0.6%	5	1.8%
学生	12	0.9%	4	1.4%
専業主婦/主夫	144	11.1%	32	11.6%
無職	194	14.9%	34	12.3%
その他	55	4.2%	18	6.5%
有効回答合計	1,303	100.0%	277	100.0%
回答なし	76		5	
合計	1,379		282	

F8. あなたの性別をお教えてください。

性別	法律相談センター		法律事務所	
	回答数	割合	回答数	割合
男性	744	56.0%	130	46.3%
女性	585	44.0%	151	53.7%
有効回答合計	1,329	100.0%	281	100.0%
回答なし	50		1	
合計	1,379		282	

F9. 年齢はおいくつですか。

年齢	法律相談センター		法律事務所	
	回答数	割合	回答数	割合
19歳	3	0.2%	0	0.0%
20歳代	133	10.1%	23	8.3%
30歳代	339	25.7%	63	22.7%
40歳代	327	24.8%	59	21.3%
50歳代	281	21.3%	69	24.9%
60歳代	154	11.7%	44	15.9%
70歳代以上	84	6.4%	19	6.9%
有効回答合計	1,321	100.0%	277	100.0%
回答なし	58		5	
合計	1,379		282	

F10. 生計を共にされているご家族はあなたご自身を含めて何人ですか。

家族人数	回答数	割合	回答数	割合
1	250	19.1%	53	18.9%
2	407	31.2%	79	28.2%
3	303	23.2%	63	22.5%
4	213	16.3%	59	21.1%
5	111	8.5%	19	6.8%
6	22	1.7%	7	2.5%
有効回答合計	1,306	100.0%	280	100.0%
回答なし	73		2	
合計	1,379		282	

F11. 生計を共にされている家族（単身の場合はあなたご自身）の収入は全部でどのくらいになりますか。昨年1年間の税込みでお答えください。

税込年収	法律相談センター		法律事務所	
	回答数	割合	回答数	割合
200万円未満（無収入含）	212	18.0%	29	11.2%
200万円以上400万円未満	334	28.3%	67	25.9%
400万円以上600万円未満	270	22.9%	61	23.6%
600万円以上800万円未満	162	13.7%	34	13.1%
800万円以上1000万円未満	93	7.9%	28	10.8%
1000万円以上	108	9.2%	40	15.4%
有効回答合計	1,179	100.0%	259	100.0%
わからない	105		0	
回答なし	95		23	
合計	1,379		282	

第2部 法律相談追跡調査

Q1. 2007年の法律相談の後、これまでに、問題をどのように処理されましたか。あてはまるものをいくつでも選んでください（多重回答）。

	回答数	%*
1 弁護士に依頼した	105	55.6%
2 弁護士に相談したが、依頼はしなかった	28	14.8%
3 弁護士以外の専門家・機関に相談した**	19	10.1%
4 自分だけ（家族・友人を含む）で対処した	42	22.2%
5 何もしなかった	11	5.8%

1に○をつけた方は、
次のQ2へお進みください。

1に○をつけなかった方は、
Q11へお進みください。

*回答者総数189に対する回答数の割合である。

**「3 弁護士以外の専門家・機関に相談した」の具体的相談先（自由回答）

- | | | |
|------------------|----------------|-----------------|
| • いちようの会 | • 交通事故紛争処理センター | • 知人の会計士 |
| • 家裁に相続放棄の申述書を提出 | • 行政書士（2） | • 地元の不動産会社 |
| • 家庭裁判所（2） | • 司法書士（2） | • 函館地方法務局内人権相談所 |
| • 警察 | • 相手が調停の手続をとった | • 紛争センター |
| • 警察署 | • 測量士 | • フェテラス |

◀さらに依頼・相談した弁護士は当初の相談した弁護士であるかどうか▶

Q1-1 依頼した弁護士について	回答数	%
ア. 法律相談と同じ弁護士	59	65.6%
イ. 違う弁護士	31	34.4%
合計	90	100.0%

Q1-2 相談した弁護士について	回答数	%
ア. 法律相談と同じ弁護士	8	40.0%
イ. 違う弁護士	12	60.0%
合計	28	100.0%

Q2. 依頼した弁護士について、その弁護士に依頼したのはなぜですか。以下の問いのそれぞれにおいて、当てはまる程度に○をつけてください。

1 相談した問題の分野についてくわしいようだったから

	当てはまらない	あまり当てはまらない	まあ当てはまる	当てはまる	合計
回答数	6	11	42	44	103
%	5.8%	10.7%	40.8%	42.7%	100.0%

2 話をよく聞いてくれたから

	当てはまらない	あまり当てはまらない	まあ当てはまる	当てはまる	合計
回答数	3	7	39	54	103
%	2.9%	6.8%	37.9%	52.4%	100.0%

3 説明が分かりやすかったから

	当てはまらない	あまり当てはまらない	まあ当てはまる	当てはまる	合計
回答数	3	10	38	50	101
%	3.0%	9.9%	37.6%	49.5%	100.0%

4 法律的な考え方を示してくれたから

	当てはまらない	あまり当てはまらない	まあ当てはまる	当てはまる	合計
回答数	4	11	33	54	102
%	3.9%	10.8%	32.4%	52.9%	100.0%

5 方針に納得できたから

	当てはまらない	あまり当てはまらない	まあ当てはまる	当てはまる	合計
回答数	3	9	40	50	102
%	2.9%	8.8%	39.2%	49.0%	100.0%

6 考え方が合理的だったから

	当てはまらない	あまり当てはまらない	まあ当てはまる	当てはまる	合計
回答数	5	11	41	42	99
%	5.1%	11.1%	41.4%	42.4%	100.0%

7 人柄が信頼できそうだったから

	当てはまらない	あまり当てはまらない	まあ当てはまる	当てはまる	合計
回答数	4	12	29	56	101
%	4.0%	11.9%	28.7%	55.4%	100.0%

8 男性／女性だったから

	当てはまらない	あまり当てはまらない	まあ当てはまる	当てはまる	合計
回答数	50	24	10	14	98
%	51.0%	24.5%	10.2%	14.3%	100.0%

9 費用が安かったから

	当てはまらない	あまり当てはまらない	まあ当てはまる	当てはまる	合計
回答数	24	30	28	15	97
%	24.7%	30.9%	28.9%	15.5%	100.0%

10 その弁護士しか知らなかったから

	当てはまらない	あまり当てはまらない	まあ当てはまる	当てはまる	合計
回答数	27	12	28	32	99
%	27.3%	12.1%	28.3%	32.3%	100.0%

Q3. 依頼した弁護士は次のどれをしましたか。当てはまるものをいくつでも選んでください（複数回答）。

してくれたこと	回答数	%*
1 内容証明・交渉	42	40.0%
2 調停	24	22.9%
3 民事訴訟・行政訴訟	29	27.6%
4 刑事弁護	0	0.0%
5 破産手続	19	18.1%
6 民事再生手続	5	4.8%
7 債務整理	24	22.9%
8 その他**	13	12.4%

* %は弁護士に依頼した回答者総数 105 に対する割合である。

** 「8 その他」（自由回答）

- サラ金会社へ問い合わせ
- 手続や行動の方法を示してくれた
- 成年後見人を依頼しました
- 相手の弁護士と話し合い
- 貸金請求
- 不動産売買交渉に正義感を持って下さった
- 調査活動
- 弁護士会相談センター
- 遺産相続、成年後見対応
- 最初は自分で少額訴訟をしたら相手が通常訴訟にしたため弁護士に依頼して簡易→地裁で和解
- 離婚調停→夫側の訴訟と発展したのでそれ以降です。その前の調停は弁護士会を何度か訪れて相談し、自分一人（夫は 2 人の弁護士をつけていた）で、調停不成立まで致しました

Q3-2 どこで調停をしましたか	回答数	%
ア 家庭裁判所	13	54.2%
イ 簡易裁判所	11	45.8%
合計	24	100.0%

Q4. 依頼の時に問題となった金額はいくらくらいでしたか（訴訟をした方は訴えた額（訴額）をお答えください。）

金額	回答数	%（金額）	%（換算可能性）
0-100万円未満	8	11.8%	—
100-500万円未満	23	33.8%	—
500-1000万円未満	15	22.1%	—
1000-5000万円未満	15	22.1%	—
5000万円以上	7	10.3%	—
合計	68	100%	67.3%
わからない・覚えていない	22	—	21.8%
金銭に換算できない	11	—	10.9%
総計	101	—	100.0%

Q5. 依頼した弁護士にはいくら支払いましたか。（支払い額がゼロであった場合には、「0」とお書き下さい。）

<弁護士への支払い：依頼した当初>

金額	回答数	%
なし	12	15.0%
10万円まで	25	31.2%
10万円超 20万円まで	12	15.0%
20万円超 30万円まで	13	16.2%
30万円超 40万円まで	8	10.0%
40万円超	10	12.5%
合計	80	100.0%

＜弁護士への支払い：途中＞

金額	回答数	%
なし	23	51.1%
10万円まで	3	6.7%
10万円超 20万円まで	8	17.8%
20万円超 30万円まで	3	6.7%
30万円超	8	17.8%
合計	45	100.0%

＜弁護士への支払い：最後＞

金額	回答数	%
なし	16	25.4%
10万円まで	14	22.2%
10万円超 20万円まで	6	9.5%
20万円超 100万円まで	18	28.6%
100万円超 500万円まで	7	11.1%
500万円超	2	3.2%
合計	63	100.0%

＜弁護士への支払い：総額＞

金額	回答数	%
なし	11	11.6%
10万円まで	13	13.7%
10万円超 20万円まで	13	13.7%
20万円超 50万円まで	30	31.6%
50万円超 100万円まで	13	13.7%
100万円超 500万円まで	13	13.7%
500万円超	2	2.1%
合計	95	100.0%

Q6. 弁護士に支払った金額（総額）は妥当だったでしょうか。

	安い	いくらか安い	妥当	いくらか高い	高い	合計
回答数	10	8	50	21	9	98
%	10.2%	8.2%	51.0%	21.4%	9.2%	100.0%

弁護士への支払総額	弁護士に支払った額は妥当だったか					
	安い	いくらか安い	妥当	いくらか高い	高い	合計
なし	4	0	2	0	1	7
10万円まで	4	2	4	2	0	12
10万円超20万円まで	1	3	6	2	1	13
20万円超50万円まで	1	2	20	6	0	29
50万円超100万円まで	0	0	6	6	1	13
100万円超500万円まで	0	0	5	4	3	12
500万円超	0	0	2	0	0	2
合計	10	7	45	20	6	88

「妥当」以外を選んだ方におたずねします：どのくらいの金額が妥当でしょうか

金額	回答数	%
1-5万円	4	18.2%
6-10万円	6	27.3%
11-50万円	9	40.9%
51-100万円	1	4.5%
101万円以上	2	9.1%
合計*	22	100.0%

*無回答28名

Q7. 依頼した弁護士について、以下の問いのそれぞれにおいて、当てはまるいずれかの答えを選んでください。

1 事件の見通しは良かったですか

	そう思わない	あまりそう思わない	まあそう思う	そう思う	合計
回答数	4	19	45	35	103
%	3.9%	18.4%	43.7%	34.0%	100.0%

2 事件処理の方針について、あなたは納得していましたか

	そう思わない	あまりそう思わない	まあそう思う	そう思う	合計
回答数	10	8	41	45	104
%	9.6%	7.7%	39.4%	43.3%	100.0%

3 事件を遅れずに処理していましたか

	そう思わない	あまりそう思わない	まあそう思う	そう思う	合計
回答数	7	8	32	55	102
%	6.9%	7.8%	31.4%	53.9%	100.0%

4 連絡は取りやすかったですか

	そう思わない	あまりそう思わない	まあそう思う	そう思う	合計
回答数	6	10	26	61	104
%	5.8%	9.6%	26.0%	58.7%	100.0%

5 報告は適切になされましたか

	そう思わない	あまりそう思わない	まあそう思う	そう思う	合計
回答数	5	8	33	58	104
%	4.8%	7.7%	31.7%	55.8%	100.0%

6 費用についての説明は明快でしたか

	そう思わない	あまりそう思わない	まあそう思う	そう思う	合計
回答数	4	13	31	54	102
%	3.9%	12.7%	30.4%	52.9%	100.0%

7 ていねいな対応でしたか

	そう思わない	あまりそう思わない	まあそう思う	そう思う	合計
回答数	6	8	33	56	103
%	5.8%	7.8%	32.0%	54.4%	100.0%

8 説明は分かりやすかったですか

	そう思わない	あまりそう思わない	まあそう思う	そう思う	合計
回答数	4	6	44	49	103
%	3.9%	5.8%	42.7%	47.6%	100.0%

9 あなたの話を十分に聞いてくれましたか

	そう思わない	あまりそう思わない	まあそう思う	そう思う	合計
回答数	5	6	39	54	104
%	4.8%	5.8%	37.5%	51.9%	100.0%

10 信頼できる人柄でしたか

	そう思わない	あまりそう思わない	まあそう思う	そう思う	合計
回答数	4	10	26	63	103
%	3.9%	9.7%	25.2%	61.2%	100.0%

11 専門的な知識を持っていましたか

	そう思わない	あまりそう思わない	まあそう思う	そう思う	合計
回答数	2	10	32	60	104
%	1.9%	9.6%	30.8%	57.7%	100.0%

12 事件の結果は良かったですか

	そう思わない	あまりそう思わない	まあそう思う	そう思う	合計
回答数	10	9	26	55	100
%	10.0%	9.0%	26.0%	55.0%	100.0%

Q8. 依頼した弁護士に満足していますか。

	そう思わない	あまりそう思わない	まあそう思う	そう思う	合計
回答数	10	13	22	57	102
%	9.8%	12.7%	21.6%	55.9%	100.0%

Q9. 将来同じような問題にまた直面したとすれば、また弁護士に依頼したいと思えますか。

	同じ弁護士に依頼したい	違う弁護士に依頼したい	弁護士には依頼しない*	合計
回答数	70	27	4	101
%	69.3%	26.7%	4.0%	100.0%

*依頼しない理由はなぜでしょうか。ご自由にお書き下さい。（自由回答）

- 場合により依頼しない。依頼すれば金額が高いというイメージがある
- 相手方から金額を回収できる状況＝勝＝報酬金支払うと思ってました。判決でもらった金額が、現状相手方より回収不能なのに、報酬金の金額は私にとっては生活が圧迫されるので本当に困っています
- 距離を感じる。直接連絡取れず、事務の方との連絡だけだった。費用が高額過ぎるので、考えます
- 家庭裁判所の調停を行った。自分が希望した解決は法律的にも、一般常識的にも、大きく逸脱するものではないので（申立人に弁護士がついていたため、今回はお願いしたが）自分で意見を述べていけば良いと感じた（自分は相手方）

Q10. 弁護士に依頼する前と後で、弁護士のイメージは変わりましたか。

弁護士イメージ	回答数	%
変わらない*	57	57.0%
変わった**	43	43.0%
合計	100	100.0%

*どんなイメージでしょうか [変わらない弁護士イメージ]（自由回答）

- きちっとしていない
- これだけの金額を取れば良い給料だろうというイメージ
- シビア、合理的
- それぞれ性格が違う
- まじめ、少しかたい考え方
- まじめで、わかりやすい
- まじめな人柄
- わかりやすく常に誠意を尽くされた
- 依頼人のために最善を尽くしてくれる
- 真面目で頼れるイメージ
- 親身になって考えてもらえる
- 親身になって話を聞く人
- 親身に商談にのって頂ける
- 親切に相談・話をきいてくれた
- 人を見下したような話し方、人の気持ちになって考えてくれず、明細や書類もこちらから依頼しないとくれない。横柄な態度です、なんとかして下さい〇〇氏
- 非常に忙しい方でしたが、明確に説明して下さいました
- 普通のおじさん
- 法律的な専門分野は勿論、経験の豊かな人物像
- 明確な処理
- 良好
- 話しやすくやさしくてよかった
- 賢い人
- 固い
- 行政裁判に強い弁護士
- 困っている正しい依頼人の味方になって、法的手続を進めてくれる人
- 自分とは別世界の人
- 若くて経験不足のように思われた
- 商売だからこんなものだろうと思った
- 職業意識の持ち方による違い
- 信頼できる
- 正義感
- 誠実
- 誠実・信頼の置ける
- 誠実、現実的対応としての正義感
- 想像通りです
- 長年の依頼経験のある弁護士が老齢のため、今回が始めての依頼であったため、話にくかった
- 熱血で誠実、冷静、ねちっこい、合理的、優しい、忙しい
- 非常に理性的で、理論的、合理的に話を進め、解決に導くようなイメージ
- 法律の専門家のイメージ
- 冷たい、他人事、相談事に順位を付ける
- 話にくい、面倒くさいと思われてないか、どちらにしても気使いの方が先で、相談しにくい

**変わった弁護士イメージ（自由回答）

依頼前のイメージ	依頼後のイメージ
忙しすぎる、親切でない	
えらそうで取っつきにくい	案外普通の人で話しやすい
おかたい、上からものを見るタイプ	終始やわらかいイメージ
おかたいイメージ、法律=難しい	とてもわかりやすく説明してくれ、誰でも相談できる所
硬いイメージ	話しやすいイメージ
堅苦しいイメージを持っていた	何でも相談して良いという事が分かった
堅苦しいかなと思っていた	とても親切な対応で話しやすかった
緊張して話しにくかった	慣れてきたせいもあるが、話しやすくなった
気高い	丁寧だが面倒なところもある
怖い、硬い、難しい、話し辛い、誠実	優しい、お話しやすい、誠実
こわそう、お金がかかりそう	信頼できる、正義の味方
最初は少し分からない点もあり半信半疑	最終的には良かった（依頼して）と思います
敷居が高く厳しいイメージ	やさしい温かな人でした
事件委託前は好意的であった	事件委託後は着手金を支払ひは経過説明が殆どなく、6ヶ月過ぎてやっと進展があった
事件の進行を急ぐあまり、私の本意をよく聞かない。高飛車で一方的、強引なイメージがあった	短い記述と簡単な説明にもかかわらず、私の考え方をすぐ理解して適切な判断と指導がなされた
事務的に対応するかと思った	しっかり仕組みをわかりやすく良かった
親密、フレンドリー、世話好き	ドライ、忙しい、無感情
スーツ姿 びしっとした感じ	庶民的
全て任せれば良いと思っていた	弁護士に任せるのではなく、弁護士に意見を聞き、自分で判断することが大切。弁護士を頼らないこと
正義の味方、依頼者の味方	裁判官と相手の弁護士の顔色ばかりうかがっている感じ。決して依頼者の味方ではないと感じた
専門的な話が理解が難しそうだった	こちらの話を外的を外れていても聞いてくれた
相談しにくい	思ったより話しやすい
ソフトな感じ	きびしい感じ
近寄りやすい、近づきにくい	一番最初に相談すべきだと思う
近寄りやすい、怖い	親身になって下さる。信頼できる
知人からの紹介の弁護士でしたので、よくわかりません	結果は良かったのですが、最初に約束してくれていた事を履行してくれなかったのです
冷たい、機械的	弁護士さんにも人によって色々、それぞれの弁護士さんと自分の相性もあるので、決めつけてはいけなと思った
冷たい人間のようなだった	あたたかく わかりやすくとてもいい人だった
つめたい人、理屈っぽい人	つよい人 骨太でたよりがいいがある
遠い存在	相談しやすい
途中経過等をアシスタントの方を通じてコンタクトに連絡、報告があり、とても誠実な対応だと感じていた	個人事務所になってから、途中報告もなく、連絡しても不機嫌そうな対応の事務所の方に不誠実を感じた。この弁護士にこのまま依頼していても大丈夫かと不安を抱いていた
年輩のため信頼をしてしまった	弁護士意識が強く感じられる。事件中は会話も説明も少なく、依頼者の意向を無視されたこともある。途中で解任したく、司法学生へ相談したこともあった
話をよく聞いてくれた	
一人目の弁護士に相談したら上からモノを言う合理性のみですぐあきらめると言う。相談前は費用が高そうと思っていた	実に親身になって聞いてくれる。甘い考えをうまく叱り、厳しい考えをうまく伝えてくれた。もう一度会ってお礼がしたい

別の世界の人	同じ人間
もっと親切に対応してくれと思っていた	
もっと積極的に話を進めてくれたらと思った	以外に親身でなかった
やや冷静に過ぎる感じ	よく理解してくれて力になってくれる感じ
良	悪
	女性の弁護士だったので心のわだかまりが話すことで理解してくださるよう感じ全とお任せした。女性側は女性弁護士の方が気持ちを理解してくださるように思う。法律相談の時も女性の方が少しの言葉で多くを理解していただけたように感じた
	親切に対応してくれて安心できた
	沢山の仕事を抱えて、とても多忙だと思った。最初の弁護士に依頼していない頃、申立人の弁護士から、私宛に誹謗、事実でない通知が届き、弁護士の業務は何だろうと驚いた
	民事なので状況、背景が加味されないのが不満

< Q12へお進みください。 >

< 弁護士に依頼しなかった方は、次の問いからお答えください。 >

Q11. 問題を処理するために弁護士への依頼をされなかったのはなぜでしょうか。

以下の問いのそれぞれにおいて、当てはまるものに○をつけてください。

1 法律相談のみで問題が解決したから

	当てはまらない	あまり当てはまらない	まあ当てはまる	よく当てはまる	合計
回答数	31	10	20	13	74
%	41.9%	13.5%	27.0%	17.6%	100.0%

2 受任してもらいたかったが、してもらえなかったから

	当てはまらない	あまり当てはまらない	まあ当てはまる	よく当てはまる	合計
回答数	44	10	11	6	71
%	62.0%	14.1%	15.5%	8.5%	100.0%

3 結果的に費用の方がかかってしまうから

	当てはまらない	あまり当てはまらない	まあ当てはまる	よく当てはまる	合計
回答数	27	9	19	16	71
%	38.0%	12.7%	26.8%	22.5%	100.0%

4 費用が高くて払えないから

	当てはまらない	あまり当てはまらない	まあ当てはまる	よく当てはまる	合計
回答数	29	9	20	12	70
%	41.4%	12.9%	28.6%	17.1%	100.0%

5 法律相談のときを含め、これまでの弁護士の印象が悪かったから

	当てはまらない	あまり当てはまらない	まあ当てはまる	よく当てはまる	合計
回答数	40	15	14	2	71
%	56.3%	21.1%	19.7%	2.8%	100.0%

6 時間がかかるから

	当てはまらない	あまり当てはまらない	まあ当てはまる	よく当てはまる	合計
回答数	31	14	21	5	71
%	56.3%	21.1%	19.7%	2.8%	100.0%

7 法律では解決できない問題だから

	当てはまらない	あまり当てはまらない	まあ当てはまる	よく当てはまる	合計
回答数	37	14	17	4	72
%	51.4%	19.4%	23.6%	5.6%	100.0%

8 証拠がたりないから

	当てはまらない	あまり当てはまらない	まあ当てはまる	よく当てはまる	合計
回答数	45	12	12	2	71
%	63.4%	16.9%	16.9%	2.8%	100.0%

9 勝ち目がないから

	当てはまらない	あまり当てはまらない	まあ当てはまる	よく当てはまる	合計
回答数	48	12	11	1	72
%	66.7%	16.7%	15.3%	1.4%	100.0%

10 勝ってもお金をもらえないから（相手がお金を持っていない）

	当てはまらない	あまり当てはまらない	まあ当てはまる	よく当てはまる	合計
回答数	48	12	11	1	72
%	66.7%	16.7%	15.3%	1.4%	100.0%

11 自分自身で解決したかったから

	当てはまらない	あまり当てはまらない	まあ当てはまる	よく当てはまる	合計
回答数	30	20	17	4	71
%	42.3%	28.2%	23.9%	5.6%	100.0%

12 その他（自由回答）

- 相手方に弁護士存在をおおむねの話をし、であれば費用の件が気にかかったので知人の測量士が助力してくれた事が大きかった
- いい印象がなかったから！！（相談はしてみたが・・・）
- 会社をクビになった。その時は言いたいことを言ったので良いと思ったが、その後無職のまま1年以上になる
- 家庭裁判所に離婚調停の申立を自分でした。調停が成立したので弁護士に依頼する必要がなくなった
- 交通事故無料相談から調停をすすめられ、弁護士会館の方で調停手続きをしました。弁護士さんに関してはおまかせでした。とても親切で良かったです
- このたびの法律相談は私にとって有りがたく思っております。今後もこの法律相談を続けてやってください。いろいろ困っている方が多くあります。弁護士さんに頼めば費用が高いので諦めている人がたくさんです。（お金を多く持っている人は別ですが）お金の少ない人を出来るだけ助けてあげてください
- 自分が思っていた答と違って、そつけない（事務的）な対応
- 自分で解決しなさいと言われたから
- 初期対応の大事なことを、よくわかりました
- 相談は初めてだったので迷った。土地の評価が高く弁護士さんに支払うことは不可能だった
- 相談時、質問事項を整理していて、各項目に具体的に金額提示、アドバイスしてくれたので、弁護士に相談したと言っただけで相手の態度が変化し、解決した
- 相談した上で本人と検討した結果、相手が当たり屋だろうと予想。こちらの考えた示談金内で早く済ませたかった。運良くそうなった
- 相談した時結果的に勝ち目は少ないとの意見でしたので費用の事も参考を元に自身で解決しました
- 相談しても解決しない問題だった
- 相談者の話を聞かず自分のビジネスに終始している弁護士もいたし、睡眠不足なのか半分寝ている人もいた。依頼したいと切に望んだ弁護士もいた事を付け加えておく
- 相談担当弁護士が事務的で形式的、ひとごとのように親身になって相談に応じる姿勢が見られなかった
- 相談の時は良く話を聞いていただきプラス面大でした。参考にして1人でやりぬきました
- 建前だけの話で、本当に相談に乗ってあげようと言う姿勢が全く見られなかった
- 犯人が特定出来ないから
- 不動産に関する問題で相談し、法律面でのアドバイスをもとに隣地所有者（相手方）と話し合い、問題が解決した
- 弁護士さんをお願いするような事は現時点でないからです。最初の弁護士さんがよかったですのでうれしかったです。ありがとうございました
- 弁護士に依頼したい気持ちがあったが弁護士にその気持ちがないように感じた
- 弁護士に依頼するほどの問題がなかった
- 弁護士の相談料は60分5千円が相金額と思う。福岡の弁護士会、熊本県の弁護士会ともお茶だけ出して30分5,250円取られました
- 法的処理の必要ない事態となったため
- 法律相談後、保険会社から連絡があり対応してもらえたから
- 法律相談時に、道義的な問題であり現行法においては相手に非はないとの回答だったので何もしなかった
- 法律相談では一般的な例を述べられたが具体的なアドバイスが得られず期待が持てなかった。その後インターネットで事例等を調査して被害請求をした
- 本件を裁判で処理（相手がゴネた場合）すれば、弁護士費用どの位でしょう。長短複雑等で愚問ですか？
- 無一文者にとって30分の相談は不可能。20件以上相談はしたがいまだ一人も協力者無し
- 息子と嫁から約1400万のお金を返済されないまま、今回は1600万を越すサラ金があると云われ700万を渡しました。返済した領収書は嫁の父が持っているとのこと。弁護士さんに相談しました。息子、嫁、嫁の父にはめられたか？最後の700万円の返済をしない場合訴えると言っています。昨年8月から毎月5万円返済されています。2023年終了ですがそれまで生きられるか？母と私の老後の為のお金がなくなりました
- 問題を解決しようとした時、自分に有利な権利を主張できることが分かったし、相手もそれを認めたので、将来に解決しても大丈夫と思った。相手が、私に金銭的な支払いをしなれば離婚できないと自覚したのは、大きな収穫だったと思う
- 役所相手の相談では親身になってもらえない
- 夜中の事で我が家一軒だけだから警察が止められないと言った。生活権があるからと認めているのに本人は使用していないと言い張る。いまだに解決しない、私が次々に病気になり動けなかったから夫が高齢で他で暮らせるかどうか、もうここから引越すしかないか

<ここからすべての方がお答えください。>

Q12. この問題は決着しましたか。

	回答数	%
1 決着していない	35	19.3%
2 決着した	130	71.8%
3 決着をつける必要がなくなった	16	8.8%
合計	181	100.0%

<「2. 決着をした」を回答した人に>

Q12-2 決着の仕方（複数回答）	回答数	%*
ア 裁判所に行かず話し合いで合意した	46	37.4%
イ 調停が成立した	26	21.1%
ウ 裁判上の合意（和解）	28	22.8%
エ 判決	16	13.0%
オ 裁判所以外の機関**	7	5.7%

*決着した人 130 に対する割合

**「オ 裁判所以外の機関」（自由回答）

- （財）交通事故紛争処理センター
- 家庭裁判所成年後見人制度
- 協議離婚で一切あきらめた
- 郵便局（かんぽ生命）の無効とい
- 紛争処理センター
- 役所の権力
- う判断で債権の放棄

[決着までにかかった時間]

月数	回答数	%
1-6 カ月	48	42.9%
7-12 カ月	29	25.9%
13-18 カ月	11	9.8%
19-24 カ月	13	11.6%
25 カ月以上	11	9.8%
合計	112	100.0%

Q13. これまでの結果について、以下の問いのそれぞれにおいて当てはまるものに○をつけてください。

1 結果は予想していた通りだ

	そう思わない	あまりそう思わない	まあそう思う	そう思う	合計
回答数	20	32	78	48	178
%	11.2%	18.0%	43.8%	27.0%	100.0%

2 結果に満足している

	そう思わない	あまりそう思わない	まあそう思う	そう思う	合計
回答数	35	30	51	64	180
%	19.4%	16.7%	28.3%	35.6%	100.0%

3 結果はともかく、これまでの経緯に満足している。

	そう思わない	あまりそう思わない	まあそう思う	そう思う	合計
回答数	28	31	60	59	178
%	15.7%	17.4%	33.7%	33.1%	100.0%

4 結果や経緯はともかく、自分のやったことに満足している。

	そう思わない	あまりそう思わない	まあそう思う	そう思う	合計
回答数	14	29	62	74	179
%	7.8%	16.2%	34.6%	41.3%	100.0%

Q14. ふりかえてみて、法律相談をして良かったと思いますか。

	良くなかったと思う	あまり良くなかったと思う	まあ良かったと思う	良かったと思う	合計
回答数	7	15	47	116	185
%	3.8%	8.1%	25.4%	62.7%	100.0%

Q15. 今回の問題をはなれて、いくつかおたずねします。

- (1) 将来なにか法律に関わる問題をかかえたとき、弁護士に依頼するとすれば、どのくらいの費用であれば、支払ってもよいとお考えになりますか。

	回答数	最小値	最大値	平均値	標準偏差
10万円の問題の場合	84	0万円	30万円	2.3万円	3.8
100万円の問題の場合	81	1万円	100万円	11.0万円	11.9
200万円の問題の場合	84	2万円	200万円	22.3万円	24.8
1000万円の問題の場合	83	5万円	1000万円	93.0万円	122.5

または、問題となっている金額に対する支払ってもよい割合

	回答数	%
0～5%	28	23.5%
～10%	55	46.2%
～20%	27	22.7%
～50%	8	6.7%
それ以上	1	0.8%
合計	119	100.0%

- (2) 少額の掛け金で万が一のとき弁護士費用が保険金として支払われる「権利保護保険」というものがあり、外国では広く利用されている国もあります。そうした保険を利用したいと思いますか。

	利用したくない	月額 500 円程度 なら利用したい	月額 1000 円程度 なら利用したい	月額 2000 円程度 なら利用したい	それ以上でも 利用したい	合計
回答数	37	83	42	12	8	182
%	20.3%	45.6%	23.1%	6.6%	4.4%	100%

- (3) 「法テラス」という公的機関が資力に乏しい方たちを対象に弁護士費用を貸与する「法律援助」という仕組みがあります。このような援助の対象を現在のレベルよりも引き上げ、より広く弁護士費用についての援助が受けられるように税金を支出することに賛成ですか、反対ですか。

	反対	ある程度反対	どちらともいえない	ある程度賛成	賛成	合計
回答数	3	11	45	72	56	187
%	1.6%	5.9%	24.1%	38.5%	29.9%	100.0%

おわりに

本稿では、法律相談センターと法律事務所における法律相談利用者を対象に、利用直後の質問票調査と、ほぼ1年半後の追跡質問票調査の集計結果を示した。これらは単純集計結果であるとはいえ、追跡調査における自由回答を含め、それ自体で極めて興味深いデータとなっている。これらの単純集計結果の一部はすでに研究会メンバーによって個別論文のなかで用いられているが⁽⁴⁾、これらの数値的データの統計的分析をさらに進めること、および面接調査などで得られた質的データを組み合わせてさらに分析を深化させること、このふたつがこれからの課題である。

注

- (1) 法律相談調査研究会のメンバーは、村山真維（明治大学）、守屋明（関西学院大学）、前田智彦（名城大学）、仁木恒夫（大阪大学）、小野理恵（千葉大学）、および石田京子（早稲田大学）である。石田は本文の以下で述べる⁽⁴⁾追跡面接調査の段階から参加した。
- (2) 日本弁護士連合会からのメンバーは、弁護士業務推進センター・法的ニーズ法曹人口調査検討プロジェクトチーム・市民の法的ニーズチームに所属する、飯田隆、大関亮子、兼川真紀、八掛順子、生田康介の各弁護士である。追跡面接調査と追跡質問票調査には、兼川真紀と生田康介の両弁護士が実査を含めて参加した。また法律相談センターと法律事務所の利用者に対する質問票調査を実施するに当たっては、部分的に、上記プロジェクトチームの法曹の質研究会（メンバー：太田勝造、菊地裕太郎、他）とも協力したことを付記する。
- (3) これら一連の調査は、日弁連の協力なくしては実行不可能であった。多少異なる角度からとはいえ関心を共有し、調査のためにご尽力いただいた日弁連関係者の皆様に厚く御礼を申し上げます。また、本調査に協力してご回答いただいた来訪者の皆様にも心からのお礼を申し上げます。
- (4) 村山真維「わが国における弁護士利用パターンの特徴—法化社会における紛争処理と民事司法：国際比較を交えて—」法社会学70号（2009年）23-46頁；Masayuki Murayama, “Expanding Access to Lawyers: The Role of Legal Advice Centers,” in Rebecca L. Sandefur (ed.), *Access to Justice* (2009), 167-201.

（本稿は、文部科学省科学研究費基盤研究(A)「紛争当事者のニーズから見た裁判外紛争処理制度—経験的データによる総合的検討」（課題番号17203008）の研究成果の一部である。）